



駒本の力

駒本小学校（家）

教育活動紹介便り

NO. 29

平成28年7月15日

SNS文京小学校ルールについて2

校長 田中 克昌

東京都や文京区がSNSのルールを作成し、指導しているのには訳があります。それは、便利な道具であるものの、その便利な陰に多くの危険が内在しているからです。今回は、内在している危険性についてお知らせしたいと思います、

1. ネット依存症の危険

1日2時間以上の使用や、昼夜逆転現象からの不登校や引きこもり、取り上げたときのパニック等、これらはネット依存症の症状です。確実に治療が必要で、最低でも3ヶ月以上の治療が必要とされています。このような状態を正常な状態に戻すためには、保護者にも相当の負荷がかかり、二次障害を起こす危険性もたくさんあります。当然のように学力にも影響し、学力を落とします。

2. 匿名性による危険

匿名性の高いメディアですので、その匿名性を利用して悪さをする大人がたくさんいます。出会い系サイト、SNS等でのなりすまし、会うことを求め、悪の道に引きずり込もうとする者がいます。覚醒剤や犯罪に巻き込まれる可能性もあります。小学生には、コントロールできない巧妙な手口を使います。興味本位と自分は大丈夫という気持ちが最も危険です。

3. 個人情報の拡散性の危険

一度ネット上に載せた個人情報は拡散し、削除することはほぼ不可能です。ましてや、他人の個人情報や嘘の情報、揶揄中傷情報が拡散すると、名誉毀損で訴えられることもあり、多額の裁判費用や慰謝料、精神的な苦痛を伴います。

4. 金銭的な危険

無料ゲームの多くは、ゲーム内で課金が必要となります。そのゲーム内で強くなるためには、10万円から20万円は必要と言われています。その費用は通信費として保護者の口座から引き落とされるので、簡単には判明しません。サイトによっては、フィッシング詐欺と言って、ウィルスが感染したから登録しろとか、電話しろとか、カード番号を入力しろとかの悪質なサイトがあり、だまされてしまいます。メールでも金銭を要求されます。小学生にはほぼ対応は不可能です。

5. いじめにおける危険

ラインは便利ですが、便利だからこそ、危険性が潜んでいます。自動車と同じです。自動車には免許があるのに、ネットにはありません。だから、学校でもしっかり教えていかなければなりません。ラインは便利だからこそ、いじめに発展します。小中高生はクラスという閉鎖された社会をもっていますので、必ずと言って良いほど、人間関係のトラブルが

発生します。ましてや、言語やコミュニケーション能力が未成熟の小学生の子どもたちがそのような中で表現する内容は、あまりにも未熟です。それをラインに持ち込むのですから、結果は見えています。当然のようにいじめや外しやしかとになります。最悪の場合は、自殺や暴力沙汰に発展します。

ネット社会では、大人も子どももありません。一人一人が一個人として存在します。ですから、子どもであっても大人であっても、被害者となり加害者となります。それも意図せず知らず知らずのうちに、加害者になるという最悪のケースが存在しています。そんな危険性を多数はらんでいるスマホやタブレットをあなたは小学生に持たせるのですか？あらためて考えていただきたいと思います。

トラブルが発生したとしても、学校としてはその事実を特定し明らかにすることは、ほぼ不可能です。過去の記録を消されたら事実を確定できません。解決が困難になってしまいます。学校側としては、以下のような指導をすすめていきます。

1. 子どもたちの言語能力を高めること。
2. アサーションプログラムの計画的な実施で、自他共に大切にできるコミュニケーション能力を高めること。
3. インターネット、スマホ、タブレット等の危険性を伝えると共に、情報モラルの指導を行うこと。

どうぞご家庭でも、機会ある毎にお話しいただけるよう、あらためてお願いいたします。

文京区児童委員・主任児童委員の活動について

子どもたちの健全育成のためには、家庭・学校・地域・健全育成団体などが共に手を取り合って協働していくことが大切です。児童委員・主任児童委員は、区役所や児童の関係機関と協力して、妊産婦・乳幼児の生活や、子どもたちの様々な問題に対して、子どもたちが健やかに育つように見守り、その手助けを行っています。

子育ての不安、いじめ、不登校、非行などの問題が増加していますが、それらを社会問題としてとらえ、家庭を中心に地域社会全体で育てて行くことができるよう活動をすすめています。

児童委員は、区内全ての地域に配置されている民生委員が兼ねています。「民生委員・児童委員」と呼び、担当する地域の福祉全般の窓口となっています。

主任指導委員は、地域担当の民生委員・児童委員と協力して、児童福祉に関する事項を担当しています。駒本小学校の地域は、PTA会長もされたことがある、丸山雄二さんが担当してくださっています。丸山さんは本校の学校運営連絡協議会の委員でもあり、駒本小の子どもたちの育成にいつも心を掛けてくださっています。子どもたちの健全育成に関する様々な悩みや問題について、親身に相談に乗ってくださいますので、子どもたちのことで困ったことがあったらお気軽にご相談いただけますよう、お願いします。
【連絡先 丸山雄二 向丘1-9-28 TEL 3812-9575】